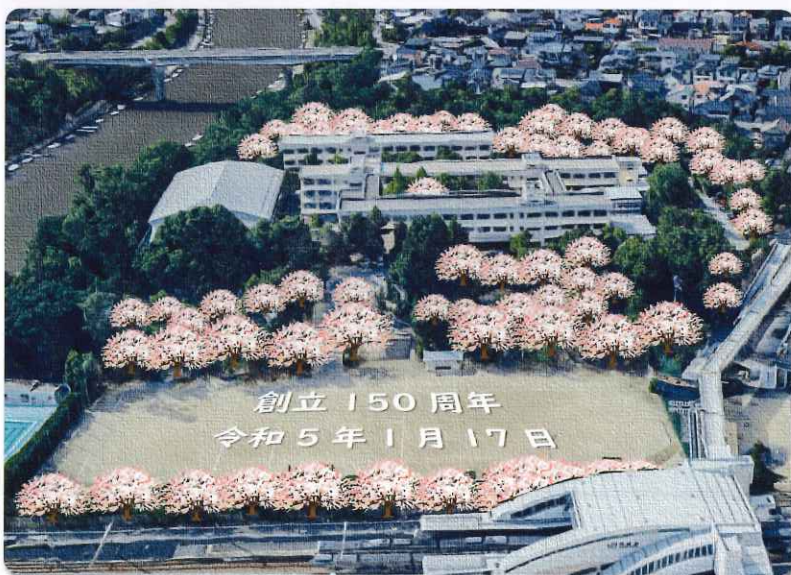


内野・五十嵐まち協だより

第14号

発行 内野・五十嵐まちづくり協議会 発行日 令和2年12月

新潟市立内野小学校 創立150周年に向けての取り組み



「学校づくり桜植樹プロジェクト」 の取り組みのご紹介

明治6年創立の新潟市立内野小学校は、令和5年1月17日に創立150周年を迎えます。

子どもたちが魅力ある教育環境を整備するため、学校と保護者と地域が連携し桜の植樹を計画しました。

校地内の安全を点検して、環境の整備をおこない、やさしさあふれる「さくら学校」に桜の花を咲かせます。

満開の桜の下で、子どもたちがやさしさを感じることのできる素敵な学校づくりを一緒にやってみませんか。

そして、笑顔とありがたいの気持ちで、少し先の未来の皆さんへつながる取り組みになることを願っています。

今年は30本の桜の苗木を6年生が植えます。令和4年度までに100本の桜を植える計画をしています。そして、地域の皆さんにも喜んでいただける「さくら学校」を目指しています。



学校と地域と企業が少し先の未来へつながる

うちの桜プロジェクト



令和2年6月5日

新潟市立内野小学校長 中村 芳郎

PTA会長 高井 悦成

愛桜会長 佐藤 正人

地域特別チーム代表 徳山 啓輝



2021年
内野まちづくり
センター
カレンダー
配布中

今年も地域の写真家のみなさまから、美しい内野の写真を提供していただきました。

- A2サイズ
- 1月はじまり
- 休館日情報付き
- 内野まちづくりセンター
窓口付近にて



※ 数に限りがありますのでお早めにご



内野地区カーリンコン大会

令和2年10月27日(火) 13:00~16:00
内野まちづくりセンター 3階ホール



内野・五十嵐まちづくり協議会主催の、内野地区カーリンコン大会を10月27日に実施しました。

コロナ禍においての実施にあたり、三密を避け、マスク着用、消毒をしながらの大会でしたがコロナに負けずゲームを楽しむ近隣の自治会の皆様の元気には圧倒されるばかりでした。

来年度はコロナが終息に向かい、子供たちから大人まで多くの皆さんが参加し、地域の交流を深める大会にしたいものです。(人数制限の大会のため、9チーム、30名の参加で実施しました)

※新潟市補助事業(文化・スポーツ部)



文化の祭典

令和2年度 内野まちづくりセンターにて文化の向上を図る目的で3展の展示会を実施しました。

- 佐々木 進 写真展 9/4~9/13
- 佐々木 呼雲 陶芸展 10/2~10/11
- 猪爪 彦一 展 11/6~11/15

※内野まちづくりセンター自主事業(まちづくり部)



佐々木 進 写真展



佐々木 呼雲 陶芸展



猪爪 彦一 展

おらが団体 vol.2

当協議会の構成団体を紹介するコーナーです♪
今回は「内野盆踊りの会」様です。



令和元年7月撮影

皆さんこんにちは！「内野盆踊りの会」の事務局です。おらが団体の紹介コーナーということで内野盆踊りの歴史と魅力を紹介致します。

「内野盆踊り」の歴史は明治時代の終わり頃からいくつかの町内で踊られ始めたのが起源とされています。以来、踊り方や太鼓・篠笛・唄は地元の人々によって脈々と受け継がれ今日に至っています。昭和40年代中頃から娯楽の多様化と共に次第に衰退し、約20年間で内野町で踊られることはありませんでした。平成に入ると盆踊り大会再開の要望により、商工会青年部の呼びかけで「内野地区盆踊り大会」が開催され、平成8年に「内野盆踊りの会」が正式に発足しました。その際、新潟大学音楽科の学生たち若い世代が大いに力になってくれたことは大変有意義であったと思っています。

私の昭和30年代の記憶ですが、毎年内野祭りの時期になると、私の家の近くにある稲荷神社で夜遅くまで盆踊りが踊られていました。当時はやぐらのようなものは無く、薄暗い照明の下で大勢の大人が楽しそうに踊っていたのを覚えています。今思うと、この頃に聞いた内野弁で唄われていた即興的な感じの盆踊り唄、心が躍るような太鼓のリズム、軽快な篠笛のメロディー、などが自分の中に強く印象づけられていたように思います。

さて、毎年内野祭りの前夜祭で「民謡流し」が恒例の行事となっていますが、そこで踊られるのが「盆踊り」と思っている人も多いと聞いています。「内野盆踊り大会」は毎年7月末に上大神宮で開催されますので、ご覧になって「内野土着のエネルギー」を感じていただければ幸いです。

私たちは内野町に伝わるこの貴重な文化を後世に伝えていくこと

ができるよう、新たな企画として来たる4月から毎月一回、まちづくりセンターのホールで練習会を持ちたいと思っています。

皆さま、お誘い合わせの上ぜひご参加ください。心よりお待ちしております。

(内野盆踊りの会

事務局 松浦 良治)



令和元年度版ポスター

西川沿いに「西川遊歩道」が開通



地域の要望だった、西川に架かる「旭橋」から「輪之内橋」の間、900メートルに遊歩道が整備され、7月19日(日)に内野地区自治連絡協議会主催で、施工式が開催され、式典の後、参加者全員で渡り初めを行いました。

日常は、西川の流れと家庭菜園畑の実りの癒しを両サイ



ドに受け、ウォーキング、ジョギング、散策に多くの住民が利用しています。

また、一般生活道路としての利用も図られています。

内野・五十嵐まちづくり協議会 新役員の紹介



会 長
小泉 利男

このたび田村会長の後任の会長に選任されました内野広通町自治会長の小泉です。私達の内野地域が安心・安全で住みよいまちとなるよう、行政や関係団体、地域の皆様方と連携し、様々な地域課題の解決に向けて微力ながら尽力したいと思いますので、今後ともご指導とご協力を賜りますよう、よろしくお願い致します。



副会長
塩川 英男

内野・五十嵐まちづくり協議会の目的である「活力ある地域社会の発展に寄与する」ために会長を補佐し、会員の皆様のご協力をいただき努力して参りたいと思います。



副会長
青柳 由行

本協議会の目的でもある「活力ある地域」、「安心・安全に暮らせる地域」づくりに貢献できるよう、努力して行きたいと思っています。



事務室長
阿部 良一

内野・五十嵐まちづくり協議会の設置目的や内野まちづくりセンターの基本理念・基本方針に沿って地域の皆様に寄与できるよう円滑な運営をめざしたいと思います。

